

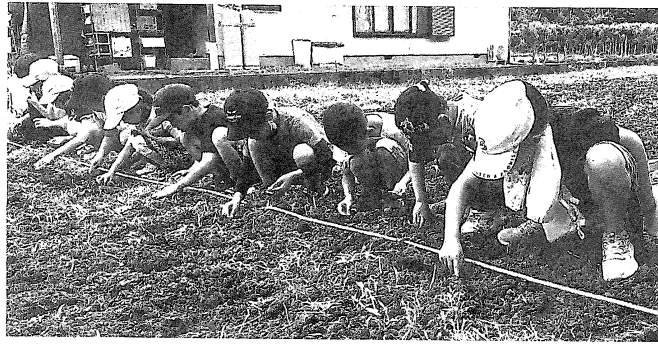
2024年(令和6年)6月14日(金曜日)

## 富士ニュース

### 今年もヒマワリ栽培

が同会議所と  
小学生クラブ  
と

富士宮高校会議所は、  
オリジナルのリサイクル  
堆肥「マスマス元肥  
(げんぴ)」を活用して  
耕作放棄地を再生する



一列に並んで等間隔に種をまく(提供写真)

SDGs実践として、  
このほど外神のとがみ  
えん・とがみえん北児  
童クラブの小学生と一  
緒にヒマワリの栽培を

開始した。

昨年度に続き、ヒマワリの景観や迷路遊びなどを楽しんだ上で、ヒマワリ油を作る。児童クラブ近くでメンバーが整備した畑を使い、ヒマワリの種をまいたほか、サツマイモのつるを挿した。児童クラブからは110人が参加して力を合わせ、開花や収穫を楽しみにした。同会議所メンバーが設置した日本ミツバチの巣箱や栽培中のジャンボカボチャなども見学した。

ヒマワリ油は、スイーツへの活用を模索しており、「新商品の開発などで有効活用し、地域をさらに元気にしたい」としている。